



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

The Y's Men's Club of Nagoya

CHARTERED AUGUST 27, 1947

c/o NAGOYA YMCA 2-7, HARUOKA, 1CHOUME CHIKUSA-KU, NAGOYA, 464-0848 JAPAN

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

主 題 (2016 / 2017)

国 際 会 長 「我々の未来は、今日から始まる」
 ア ジ ア 会 長 「Y's運動を尊重しよう」
 西 日 本 区 理 事 「Y's魂で、更なるY'sの活性化を！」
 中 部 部 長 「出会い ふれあい 響きあい 前へ進もう」
 名古屋クラブ会長 「燃やそう∞生きるちからを！」

2016 ~ 2017 5月号 (No842)

5月例会プログラム

と き：2017年5月9日(火) 6:30p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ：名古屋YMCA

司 会 広瀬 謙一君
 開会宣言 会 長 河部 薫君
 ワイズソング
 聖書朗読・祈禱 川本 龍資君
 食 事
 プログラム
 卓話「現在の学校・保護者・生徒の実像とそ
 あるべき姿」
 心理カウンセラー 村里まゆみ氏
 諸報告
 ハッピーバースデー
 YMCA の歌
 閉会宣言 会 長 河部 薫君

世代間ギャップを越えて

谷 川 修

今年4月から、また新たなボランティアを始めました。職場の隣の学区の学童保育のお手伝いです。39年間もの歴史をもった学童保育だったのですが、指導員が全員やめると決断され、そのまま閉鎖することになってしまいました。まだ継続させたい母親たちが立ち上がりました。しかし、実際に子どものお世話をする指導員が見つからない。たまたま、職場の社会館の保育園に下の子どもを預けている母親から「誰か指導員をやってくれる人はいないか」と、保育園長に相談が寄せられた話を聞き、社会館を退職した20代の保育士を私が紹介したのがボランティアをすることになったきっかけです。

一人職場のため、色々と保育のすすめ方などで相談に乗ったりアドバイスをしていますが、共通認識かと思うことは実はごく少ないんですね。子ども時代にあそんだあそびは違う、言葉の意味なども、実はとらえ方がずれていることに気づきました。職場で200名程の職員の前で自説を述べる機会がよくあるのですが、こちらの言おうとしていることの半分も実は伝わっていないのだと痛感させられました。ひとつひとつ、じっくりと理解を共通化させるべく、分かりやすく、粘り強く語っていくことの大切さを覚えました。それが、回り道のように、ポピュリズムにも抗する近道なのかもしれません。ワイズでも、この世代間ギャップを超える地道なはたらきが求められているのかもしれない。

第 2 例 会

と き：2017年5月16日(火) 7:00p.m. ~ 8:30p.m.

と ころ：名古屋YMCA

プログラム：6月例会の件 その他

会 長 河部 薫 書 記 谷川
 副 会 長 渡辺 鈴木(学) 会 計 塩田 川口
 プリテン 久保田 伊左治 川口

4月クラブ出席		B	F	4月個人出席						第一例会(4/11) (メネット) 伊左治 尾関 加藤(邦)長井 西村 深谷 (ゲスト) 可知
在籍	22名	切手	85pt	伊左治	○	鈴木(貞)	○	義井	◎	
第1例会	18名	4月	現金25000pt	尾関	○	鈴木(学)	○	渡辺	◎	
メネット	6名			小尾	◎	相馬	◎			
ゲスト・ピジター	1名			川口	○	谷川	◎			
第2例会	10名			川本	◎	常川	○			
メネット	0名	累計 4月	切手 1685pt 現金25000pt	河部	◎	寺田	○			
メーキャップ	0名			鬼頭	○	中村	○			
出席率	81.8%			木本	○	西村	○			
メネット会	6名			久保田	◎	広瀬	◎			
ゲスト・ピジター	0名		小計26685pt	塩田	◎	山口	◎			

○第1 ◎第2 ○第1・第2 Mメーキャップ

第一例会講師紹介

村里まゆみ氏プロフィール

1969年名古屋生まれ、大学卒業後、高校教諭（英語）に、その、教諭時代に生徒や保護者の心の在り方の重要性を痛感し、心や言語外のコミュニケーション法等を学ぶ。現在は心理カウンセラーを中心に、問答会の開催など、自分の力で問題解決する力の向上のサポートを幅広く行っている。

■ ■ ■ 第 1 例会レポート ■ ■ ■

と き：2017年4月11日（火）
ところ：名古屋 YMCA

34回目のメネットナイトを迎えて、今後のメネット会について、尾関メネットの発題、西村メネットの司会、そして河部会長に信仰をお願いして、多くの貴重なご意見を頂き感謝でした。会員の高齢化、家族の介護、仕事優先 etc。時代の変化を共にパートナーと言えども、各々の主義主張が尊重され、優先される今日。種々問題が出るのは当然の事です。しかし70年来の先達の遺された歴史を尊重し、学ぶ姿勢は持ち続けて行きたいと思えます。河部会長のご提案通り、一層気楽なメネット、コメント同伴の食事会を実現したいと願われます。



■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き 2017年4月18日（火）
ところ 名古屋 YMCA

① 5月第一例会 卓話

心理カウンセラー村里まゆみ氏に依頼する。

② 次期役員・各部門担当者により各委員会をどのように充実させるか 6月～7月の例会時に分科会等を行う。

③ DBC 交流会へ河部、西村、鈴木（貞）、義井、相馬の5名が参加他のメンバーは東海クラブ50周年記念例会に参加する。

④ 70周年記念行事

2018年 3月3日（土）DBC/IBC 交流会

3月4日（日）70周年記念例会

pm1:00～4:00 アイリス愛知で挙げることに決定。詳細事項は後日順次検討する。

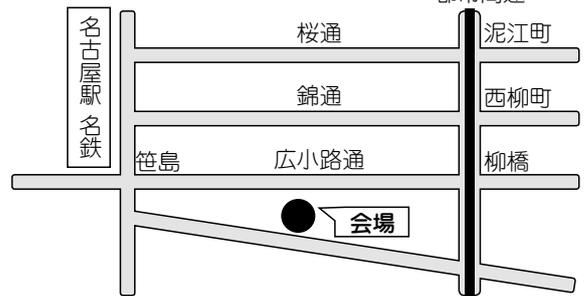
⑤ 潮干狩り 5月28日（日）次ページ参照

名古屋東海ワイズメンズクラブ 50周年例会

「熊本地震！そのときYMCAは！」

日時：5月14日（日）12:30～16:00

場所：マリエカリヨン名古屋（出雲殿グループ）
都市高速



加藤邦子特別メネットより故夫君晃氏が蒐集されていた50円硬貨の寄贈を受けました。総額5,050円ファンドへ入れさせていただきます。ありがとうございました。感謝。

西日本区強調月間リスト 5月LT

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず！

クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在しています。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に付けて下さい。

船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長（京都トップス）

今月の聖句

『何事も利己心や虚栄心からするのではなく、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。』

フィリピの信徒への手紙2章3～4節

西村 清

朝夕はまだ肌寒く感じることもありますが、確実に季節が移り変わり、暖かさが増してきています。

今月は、一地方（パレスティナ）からヨーロッパにまでキリスト教を広めたパウロの書いたフィリピの信徒への手紙の一節から学びたいと願っています。

「大阪サウスクラブの松岡虔一牧師がこの箇所を次のように解説されています。ラグビーには『ヒーロー・イズ・イコール』という鉄則がある。サッカーの試合では、よくシュートで得点した選手はガッツポーズをする。大地にひだをつけて両手をあげて観衆の拍手を浴びている光景を眼にする。し

かし、ラグビーではそのようなことは決してない。……つまりトライできたのはスクラムを組んだ人、ボールをパスした人たちの力によるものであり、全員がヒーローである。」

ラグビーではよく、“All for one, and one for all”と言われ、「すべての者が一人のために、そして一人はすべての者のために」と言われ、ラグーマンの共通の、そして暗黙の理解であると言われています。

パウロにとって、フィリピの教会（ヨーロッパの最初の教会）は模範的な教会でした。しかしこの手紙には、人間の一番醜いことがあるのまま書かれているのです。どんなにうるわしく見える教会といえども、人間の集団で、ねたみや争い、党派心や虚栄心をむき出しにしているような生活があったのでしょうか。まことに人間的な、あまりにも人間的な姿です。パウロは、神の前に、信仰によってそれを克服し、わたしを喜ばせてほしいと述べるのです。

私たちがワイズメンとして、ラグビー選手のように、またこの聖句のように、心にとめたいと願うのです。

名古屋ワイズメンズクラブ地域奉仕 (潮干狩りに招待)

日時 2017年5月28日(日) 10:00-15:00 (潮干狩り 11:30~16:00)
場所 乙方海岸 (愛知県知多郡南知多町大字豊丘)
招待者 名古屋市児童養護施設南山寮園児

- ① 天候による決定は7:00(雨の場合中止、不明時は小尾まで問い合わせください) 小尾携帯 090-4215-7032
- ② 集合場所 現地集合
- ③ 入漁料金 個人負担(1300円) 現地徴収
- ④ 昼食(カレーを造り参加者に提供しますので協力ください)
- ⑤ 潮の関係で参加者全大会後昼食→潮干狩り
- ⑥ 自主解散とします



ハッピーバースデー

メン

5月 7日 谷川 修君
 15日 山口 一雄君
 24日 義井 裕子さん
 30日 鈴木 学君
 31日 常川 晴生君

メネット

5月 24日 西村 牧子さん

Happy Wedding Anniversary

5月5日 尾関 明・静枝夫妻

BF

切手

木本精之助君 85pt

現金 (1月~4月)

伊左治正文君 1000pt
 尾関 明君 1500pt
 川口 恵さん 1500pt
 川本 龍資君 1500pt
 河部 薫君 1500pt
 木本精之助君 1000pt
 久保田 啓君 1000pt
 塩田 保君 1500pt
 相馬静香さん 1500pt

谷川 修君 1000pt
 西村 清君 1500pt
 鈴木 学君 1500pt
 鬼頭栄子さん 1500pt
 山口 一雄君 1500pt
 常川 晴生君 1500pt
 鈴木 貞祥君 1500pt
 義井裕子さん 1500pt
 渡辺 真悟君 1500pt
 合計 2500pt



Menettes of Nagoya Y's Men's Club

5月メネット会ごあんない

と き：2017年5月20日(木) 10:30p.m.～
と ころ：名古屋 YMCA

6月爽快の準備（次年度からの例会、支援金、会費、献金先）について具体的な線をご相談。

▽ YMCA ニュース ▽

国際協力街頭募金 6月18日予定しております。

春の国際協力キャンペーンとして、子どもたち、私たちが国際理解を深めるために、自らが募金をしたり、街頭に立って声を出して、募金を募る活動を行います。ご協力よろしくをお願いいたします。

BFとは

●ピショップ・ファンドの誕生

1931年アメリカ・クリーブランドで開かれた国際大会で約800ドルの余剰金がでた。これをお国際友好のための基金にと提案され、通常会計に報告しなくてもよいこととなり、このため国際大会に海外からヨーロッパとアジアから各2人が招かれた。ちょうど教会団体のピショップ（監督）用資金と性質がよく似ているというのでピショップファンド（Bishop's Fund）と呼ばれるようになった。

当初はアメリカの国際大会に招待する外国のワイズメンの費用として使われ、資金集めもほとんどは北米のワイズメンがしていた。1933年にマサチューセッツ州のクウィンチクラブが初めて古切手の売上金をその資金に加え、さらにカナダの切手蒐集家アーニーベルさんが切手の売上金をBF資金に寄付したのにならぬ、多くのクラブが古切手を集めて資金作りに励み、1945年には北米の教区が協力し多くのワイズメンを海外から招待できるように発展した。

●ブラザーフード・ファンドへ成長

のちにBFは古切手売却と現金との2つの募金方法がとられるようになった。さらに、一つのクラブの運動から区に、そして、1950年には各区にBFが誕生し、切手の蒐集高・

募金高を共通のポイント制にして点数を競い合うなど国際的に飛躍し、ワイズダムの大きな一つの事業として成長し資金も大きく育った。

その後も毎年資金はふえ続け、BFは単に国際大会出席のためだけでなく、各地区大会や主要な地域教会・クラブ訪問などの費用としても用いられるようになり、訪問者も訪問された側もともに利益を得ることとなり、国際間の理解をより深めるうえで非常に役立った。こうした成長にもなって1968年には名称をブラザーフード・ファンドと改め、現在に至っている。

●BFの原点にかえて

以前は同種類の切手を100枚キチッと揃えセロファンでシールをしていたが、現在は100枚・1000枚を袋に入れるなど作業内容が変わり、ポイントも相次いで改定されるなど変遷があった。

最近では労多くして益の薄い切手蒐集に対する批判がさまざまな意見として飛び出し、ややもすると、BFの方向性も揺れ動く感があるが、あくまでも“BFの源流”を意識して奉仕を続けていきたいものである。

（日本ワイズメン運動史 半世紀の歩みより抜萃）

会計より 会費納入 のお願い

会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい)

ゆうちょ銀行 記号 12120 番号 82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ